

## すいたレジ袋削減・マイバッグ推進協議会（第26回）会議録（概要）

- 1 開催日時 平成30年（2018年）2月15日（木）午後2時00分～午後3時00分
- 2 開催場所 南千里地区公民館 視聴覚室
- 3 出席者名簿 別紙「出席者一覧」のとおり
- 4 配付資料 資料1 持参率の現状について  
資料2 平成29年度レジ袋削減・マイバッグ持参促進啓発について  
資料3 北摂地域におけるレジ袋無料配布中止協定の締結について  
資料4 （仮称）吹田市一般廃棄物削減及び再資源化推進会議

### 5 議案

- (1) 持参率の現状について（報告）
- (2) 平成29年度レジ袋削減・マイバッグ持参促進啓発について（報告）
- (3) 北摂地域でのレジ袋無料配布中止協定締結について（報告）
- (4) 協定締結に伴う協議会の解散について
- (5) その他

### 6 会議要旨

- (1) 持参率の現状について（報告）

**【事務局】**～資料1に基づき説明～

**【会長】**事務局より持参率の報告があったが、この件について意見はないか。  
他に意見がなければ次に進みたい。

- (2) 平成29年度レジ袋削減・マイバッグ持参促進啓発について（報告）

**【事務局】**～資料2に基づき説明～

**【市民団体A】**マイバッグキャンペーン等で取ったレジ袋削減に関するアンケートの結果を知りたい。

**【事務局】**様々なイベントで取っているため、全ての結果の集計ができていない。集計が終わり次第、委員の皆さまには御報告させていただく。北摂地域のマイバッグキャンペーンについてのアンケート結果はあるため、御参考までに報告させていただく。

～北摂地域共通マイバッグキャンペーン時のアンケートについて報告～

**【会長】**他に意見がなければ次に進みたい。

- (3) 北摂地域でのレジ袋無料配布中止協定締結について（報告）

**【吹田市】**～資料3に基づき説明～

**【会長】**事業者にとって、レジ袋無料配布中止協定締結までの経緯はこの内容で合ってい

るか。

**【事業者 A】**レジ袋の無料配布中止については、本協議会に入った当初から言い続けていた。事業者 A の環境担当としては、最終目標がレジ袋の有料化だと感じていた。行政が前向きに 7 市 3 町で取り組んでいただいで感謝している。北摂地域だけではなく、大阪府も関心を示しており、府内全域で有料化していこうという動きになればと思う。

**【会長】** 反対に消費者からはどうか。

**【市民団体 B】** 行政にも頑張ってもらっていて、市民団体も無料配布を中止しなければマイバッグ持参率は 45% 以上にならないと思ってやってきたので、大変満足している。

**【会長】** 行政も足並みを揃えるのが中々難しい中で、ここまでこぎ着けた。7 市 3 町の行政の方も温度差がある中で、協定締結までこぎ着けたのは大変な事だと思う。これを是非良いきっかけとして、中身の伴った協定にしていかなければならない。

**【市民団体 B】** 他の市町村はどのような感じであったか知りたい。

**【市民団体 C】** 協定締結に向けて協議を重ねてきた 10 社はもともとレジ袋の有料化をしていなかったのか。

**【吹田市】** イオンは有料化していた。

**【市民団体 C】** 以前は有料化できなかったのに、今回協議をすることで有料化できるようになった背景には何かあるのか。

**【会長】** 同じ吹田市の中で同規模のスーパーがあった時に、1 社はレジ袋を有料化するが 1 社はレジ袋を無料で配布するとなれば、客が無料配布する店に逃げるのではないかという問題があると思う。また、吹田市では無料配布を中止するが、豊中市ではしないとなると、客が無料配布する方へ逃げてしまうと思われる。

**【市民団体 C】** レジ袋はその店の顔であり、PR をするのに重要なものだと思っている。

**【会長】** コンビニなど、レジ袋の配布をしている事業者がまだあるため、これで終わりではないが、スーパーで協定を締結できたのは大きい。

**【吹田市】** 7 市 3 町がまとまったのが一番大きい。また、参加していただける事業者が足並みを揃えてくださったところが大きいと思う。今後の課題は、無料配布中止を実施していない事業者に対して協定への参加を呼び掛けていくということである。

**【吹田市】** 先程、7 市 3 町の動向はどのようなであったか知りたいという意見があったが、もともとは吹田市、豊中市、箕面市の 3 市が中心になって進め、各市町に働きかけを行い、ようやく 7 市 3 町がまとまったところであり、温度差はある。今後は協定を結ぶことによって 7 市 3 町が足並みを揃えて一緒にやっていくことは変わらない。

**【会長】** 他に何もなければ次の議題に進みたい。

(4) 協定締結に伴う協議会の解散について

**【吹田市】** もともと平成 21 年 1 月にすいたレジ袋削減・マイバッグ推進協議会を市民団体、事業者及び市で設立し、マイバッグ運動を推進してレジ袋を削減することを目的にし

てきたところである。毎年、キャンペーン等も協議会の参画団体の方に呼びかけをさせていただいてマイバッグの持参率も向上していたところであるが、現在40%~45%以上に増えていかないということもあるため、先程説明した広域でのレジ袋無料配布中止協定を結んでいくことが協議会でも求められてきたところである。本協議会はマイバッグ持参率を60%にすることを目標としているが、今回の協定は80%という目標を掲げ、協定の中でマイバッグ持参率を上げていくことを目的に締結する。本協議会の中で協議してきたものが、結実し、この協定を締結できたと考えている。行政としては、発展的解消ということで本協議会の解散を提案させていただきたい。

**【会長】** 本協議会の立ち上がりというのはマイバッグの持参率を60%にすることを目標に、吹田市だけで10年近く活動してきた。マイバッグの持参率は早いうちに上昇してきたが、現在は伸び悩んでいた。当初は北摂7市3町で協定を締結できるとは思っていなかったが、協定締結するとなれば持参率は否応なしに上がると考えられ、本協議会の目標を達成することが見込まれる。行政より発展的に解消してはどうかという提案があったが、何か御意見はあるか。

**【事業者 A】** 協議会を解散することは良いが、食品事業者だけで締結しているのが現状である。本当の環境行政を考えるならば、コンビニやドラッグストア等のレジ袋を配布している事業者に対して働き掛けることのできる協議会を新たに立ち上げることを検討して欲しい。

**【吹田市】** その他の議案として説明させていただく予定であったが、行政の考えとして**資料4**を検討している。

～**資料4**に基づき説明～

**【市民団体 B】** 目標を80%としているが、それを確認しないで協議会を解散してしまうのか。すいたマイバッグキャンペーンや北摂地域共通マイバッグキャンペーンは実施しないのか。協定を締結すればそれで終わりなのか。

**【吹田市】** 協議会の解散は提案するが、**資料4**で提案した（仮称）推進会議の中で市民の方にも関わっていただきたい。無料配布中止が6月1日からなので、5月31日をもって解散としたい。

**【会長】** 北摂の協定の進行具合を市民団体に見せることを行政にお願いしたい。また、（仮称）推進会議についても構成団体等をしっかり考えてフォローできるようにしてほしい。スタートを間違えるとトラブルになることがある。

**【市民団体 D】** 市民団体は協定がうまくいくように応援していきたいので、「すいたレジ袋削減・マイバッグ推進協議会」という看板を掲げてしばらく活動を続けていった方が良いのではないかと。協議会を解散してしまったらコンビニやドラッグストアが入ってこれないのではないかと。そのあたりの方向性について考えを聞きたい。

**【吹田市】** 活動を全くやらないわけでは無い。戦略としては、吹田市一般廃棄物処理基本

計画後期改訂版に掲げている項目の中で、三者協働でやっていかなければいけないものに重点を置いていきたい。ドラッグストアやコンビニについては（仮称）推進会議でも進めていかなければならないが、協定の中でも進めていくことになっている。9事業者で終わりではない。北摂7市3町と協定締結事業者においても定期的に会議を開き、進捗状況の確認や課題の検討をしていく。マイバッグ持参率も自治体に報告されるため、（仮称）推進会議の中で御報告することになる。

**【市民団体D】** 取り組む範囲が広がると行政の仕事が大変になると思う。事業者にとっては（仮称）推進会議の中で食品ロス等についても議論していく方針はどう思うか。

**【事業者A】** 食品ロスは今一番問題になっていて、全国的に減らしていかなければいけない状況である。三者が一緒になってやらないといけないことであるので、協力は惜しまない。

**【会長】** 目標を達成して行政が解散を提案しているのだから、（仮称）推進会議については意見として聞いて、解散については了承してほしい。

**【市民団体E】** レジ袋の有料化について、事業者の中でレジ袋の販売価格を統一されるのか。

**【事業者A】** 事業者によって考え方が違うので統一することができない。レジ袋を有料化して出た利益については必ず市民に還元する。販売するレジ袋に関してはCO<sub>2</sub>を排出しにくい素材を使用する。

**【会長】** レジ袋を持って行けば、その袋に商品を入れてくれるのか。

**【事業者B】** 現在もそのような使い方をされるお客様もいる。

**【市民団体A】** レジ袋が有料化になるお知らせが市報すいた2月号に掲載されて初めて知った。一般市民に対してPRをしっかりして欲しい。

**【事業者A】** もちろん事業者でも周知させていただき、行政でもポスターを作られている。

**【吹田市】** 市民周知は大変重要であり、無料配布中止となる6月1日の3か月前くらいからは周知をしていかなければならないと考えている。市報すいたやキャンペーンにおいても、丁寧に周知を行い、混乱のないようにしていきたい。会長からも取りまとめていただいたが、本協議会は解散ということによいか。

**【全員】** 異議なし。

(4) その他

**【会長】** 何か御意見はあるか。以上で終了とする。